

## 特定小電力レシーバー

### 取扱説明書・保証書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

**⚠警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## RCB-U33

© 1992 Sony Corporation Printed in Japan

## U-CEIVER

## 主な特長

この特定小電力レシーバーRCB-U33は、同一の周波数をもつ特定小電力トランシーバーからの電波を受信するための、受信専用機です。100m以内の比較的短い距離での連絡用として、どなたにも手軽にお使いいただけます。

- 9チャンネルフル装備の受信専用機。
- ソニーの特定小電力トランシーバーに対応。（同じ周波数チャンネルをもつ他の特定小電力トランシーバーの電波も受信できます。）
- 小型、軽量で簡単操作。
- 待ち受け時の雑音を低減するミュートィング機能。
- 耳掛け式イヤーレシーバーを採用。

## 正しくお使いいただくために

### 置き場所について

次のような場所に放置することは避けてください。

- 直射日光があたる場所や暖房器具の近く。
- 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
- ほこりや湿気の多いところ。
- 雪山など、極端に低温の場所で使うときには、本体に布を巻きつけるなど、保温処置をしてください。

### 異物について

内部に液体をこぼしたり、異物を入れないでください。

### お手入れ

- 雨水や海水などで濡れたときは、乾いた布でからぶきしてください。（シンナーやベンジンなどの化学薬品は、表面の仕上げをいためますので使わないでください。）
- 濡れたときは柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

### 異常や不具合が起きたら

万一異常や不具合が起きたら、すぐに電源を切り（電池を本体から抜いて）、内部を開けずにお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

### 特定小電力レシーバーご使用にあたってのご注意

- 旅客用航空機の中で使用しないでください。
- 他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用せつようしたりしてはいけません。
- 他の無線局または高周波利用設備から混信妨害を受けても保護されません。

## 主な仕様

<b>受信周波数</b>	422.2 ～ 422.3 MHz <p>9チャンネル（12.5 kHzステップ）</p> <p>イヤーレシーバーコードアンテナ</p> <p>ダブルスーパーヘテロダイン方式</p>
<b>アンテナ</b>	◎（イヤーレシーバー）端子
<b>受信方式</b>	（Ø3.5mm ミニジャック）1個
<b>出力端子</b>	4 mW（JEITA*）
<b>実用最大出力</b>	DC1.5 V、単3形乾電池1本
<b>電源</b>	約50 x 72 x 20mm（JEITA*）
<b>最大外形寸法</b>	（幅/高さ/奥行）
<b>質量</b>	約60g（乾電池含む、他の付属品含まず）

### 付属品

ソニー単3形アルカリ乾電池（1）
イヤーレシーバー（1）
ストラップ（1）
取扱説明書・保証書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）

#### 別売りアクセサリー

おすすめする特定小電力トランシーバー：
ICB-U650、ICB-U50、ICB-U50SET

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

\* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

## 保証書とアフターサービス

### 保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

#### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

#### それでも具合の悪いときは

お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

#### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

#### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社では特定小電力レシーバーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

この位置に保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること
Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

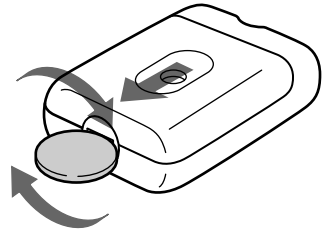
在此位置插入保证书以完成胶片。

● <a href="http://www.sony.co.jp/SonyDrive/">http://www.sony.co.jp/SonyDrive/</a>
<b>お客様ご相談センター</b>
● ナビダイヤル …… ☎0570-00-3311 （全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は 03-5448-3311 （ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）
● FAX …… 0466-31-2595
受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00 お電話は自動音声応答にてお受けしています。

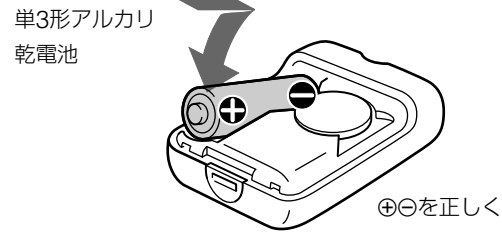
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

# 電池の入れかた

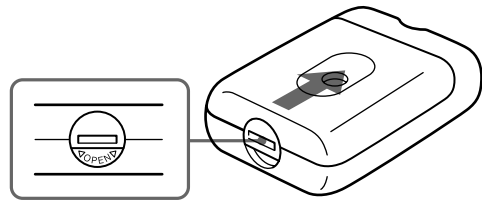
1 カバーロックを硬貨(10円玉)などであける。



2 単3形乾電池を1本入れる。



3 カバーロックを硬貨などでまわしてしめる。



## 乾電池の持続時間 (JEITA\*)

ソニー単3形 (LR6) アルカリ乾電池使用時: 約30時間

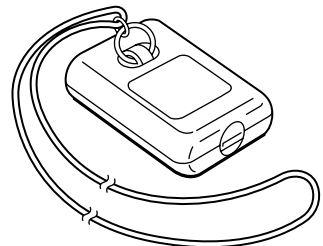
\* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

## 乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると受信距離が短くなり、音質も低下します。そのようなときには乾電池を新しいものと交換してください。

## ストラップの使いかた

ホルダー部のストラップの金具を通してください。



# 使いかた

送信する側と同一のチャンネルを使用しないと受信できません。

本機のチャンネル番号をトランシーバーのチャンネル番号と合わせてから受信してください。

### 電源/音量切り換えスイッチ

入: 受信するとき小または大に合わせます。音量を2段階に切り換えることができます。  
切: 本機の電源が切れます。

受信が終わったら、スイッチを切の位置にもどします。トランシーバーからの通信が入っていないときはミュート機能が働き、雑音が消されています。電車や自動車がひんぱんに通るところやコンピュータ機器の近くでは、ミュート機能が解除されて雑音が聞こえることがあります。

### 電源表示窓

電源スイッチが入っているときグリーンが表示が出ます。

### ストラップホルダー部 (裏面)

付属のストラップを通します。

### 乾電池収納カバー

底面のカバーロックを硬貨(10円玉)でまわすとカバーをあけることができます。電池を交換したり、チャンネルを切り換えるときにあけてください。

カバーロック

### イヤレシーバー

ハンガー  
耳にかけます。回転しますので左右どちらにもお使いいただけます。

イヤパッド  
耳に合わせて位置を調節します。

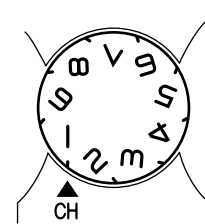
### ◎ (イヤレシーバー) 端子

付属のイヤレシーバーをつなぎます。イヤレシーバーのコードは本機のアンテナとなっています。できるだけのばした状態でお使いください。常に良い音でお聞きいただくためにプラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。

### チャンネル表示窓とチャンネル切り換えつまみ\*

本機で受信できるチャンネル(1~9)が表示されます。特定小電力トランシーバーのチャンネルに対応しており、同じチャンネルに合わせることで、受信できます。

\* チャンネル切り換えつまみは、収納カバーの中にあります。



## 受信状態をよくするには

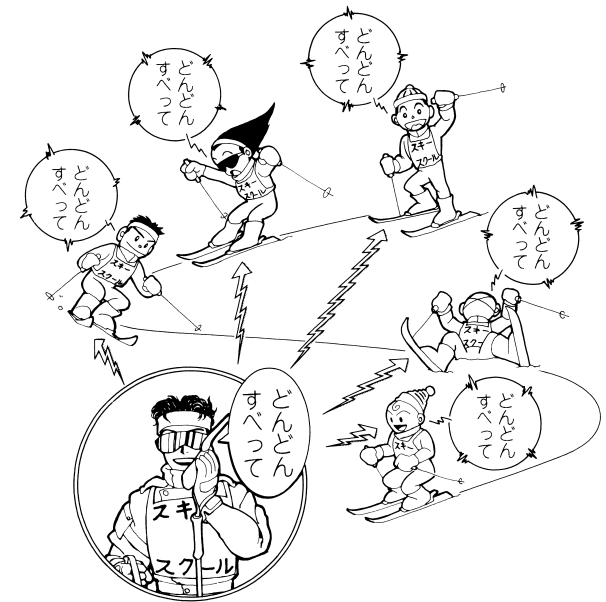
- 付属のイヤレシーバーのコードは本機のアンテナとなっています。できるだけのばした状態でお使いください。
- トランシーバーから離れすぎると、ミュート機能が働き、音が途切れることがあります。このようなときには、トランシーバーの方へ近づいてお使いください。

## 受信距離

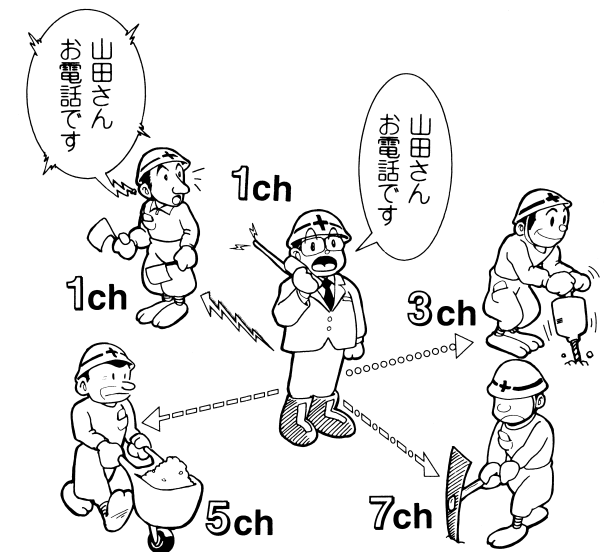
本機が受信できる距離の目安は、相手がソニーの特定小電力トランシーバーの場合、見通しのよいところで100m程度です。ただし、周囲の条件によって多少異なります。また、電車や自動車がひんぱんに通るところやコンピュータ機器の近くでは、雑音を受けやすくなり、受信が妨げられることがあります。

# 便利な使いかた

例1: 何人かで同じチャンネルに合わせたレシーバーを持っていると、全員が同時にメッセージを受けることができます。



例2: 各人がそれぞれ異なるチャンネルに合わせたレシーバーを持っていると、トランシーバーのチャンネルを切り換えることによって、個別のメッセージを受けることができます。



### ご注意

異なるチャンネルに合わせていても、トランシーバーからの距離が近いと混信することがあります。そのようなときは、設定したチャンネルをほかのチャンネルに変えてください。